



ごあいさつ

当協会の業務につきましては、
日頃よりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、日本規格協会では
2018年度も各種様々なセミナーをご用意し、
皆さまのご参加をお待ち申し上げます。
2018年度開催 品質工学セミナーを
ご案内いたしますので、
是非この機会にご参加いただければ幸いです。

品質工学セミナーのご案内

品質工学セミナー

開発・設計部門のためのエキスパートコース 20日間



- 日本唯一の品質工学エキスパート養成
- 本気で学びたい方のための4か月

質の高い研究を促進するために必要な評価技術、実験方法、データベースのとり方、計算法など、具体的な方法を当協会出版の書籍「ベーシックオフライン品質工学」を中心に経験豊富な講師がわかりやすく解説するコースです。宿題と小テストにより理解も深まり、また各月きめ細やかな解説がありますので疑問点の解消の一助となります。充実の4か月を一緒に過ごしませんか？

2018年度Renewal Point

- 1 カリキュラムの見直し(より理解が深まるように修正)
- 2 講義内容に特化した講師(実際の業務で活用されている)
- 3 終了時間の変更(2日目から4日目は9:30~17:00となります)
- 4 各月、理解度を深めるため宿題と今回からチーム演習を実施いたします。宿題は個人で解答、チーム演習は各チーム(班編成3~4名)で講義終了後の30分間×3日間検討、議論⇒演習提出は各自です。
- 5 セミナー修了後、社内で活用、推進に役立つ実践力、考え方が身に付きます。

開催日程

2018年10月15日(月) 開講 東京

対象

- 品質工学の基本的知識を有している方
- 「品質工学実践コース」または「通信教育による初心者のための品質工学入門コース」を終了された方と同等の知識を有する方

参加費

一般: 356,400円(税込)
維持会員: 334,800円(税込)

第110回 品質工学セミナー 開発・設計部門のためのエキスパートコースプログラム(2018年度)

各月初日の講義時間は10:00~17:00(17時~宿題チーム演習解説)
2日目~4日目9:30~17:00、5日目9:30~16:30

日程	講義内容(9:30~16:30)	テキスト事例集	キーワード
10月15日	品質工学概論、損失関数	(ベ)1章、(開)1章	品質とコスト
10月16日	望目特性の機能性評価とSN比	(ベ)2章	SN比、2乗和の分解と分散分析
10月17日	動特性の機能性とSN比	(ベ)3章	機能性評価
10月18日	直交表によるパラメータ設計(1)	(ベ)5章	パラメータ設計
10月19日	直交表によるパラメータ設計(2)	(ベ)6章	わりつけ
宿題(1) チーム演習(1) チーム演習とはセミナー期間内にチームで検討、議論していただきながら考え方を身に付けることを目的としています。			
11月12日	機能性の評価、標準SN比 宿題・チーム演習解説(17:00~)	(ベ)4章	SN比計算方法
11月13日	マツダ株式会社におけるシミュレーションによるロバスト設計	(ベ)7章	シミュレーション
11月14日	機能窓法(静的機能窓と動的機能窓)	(ベ)9章	動的機能窓
11月15日	許容差設計	(ベ)8章	電気特性
11月16日	品質特性による評価 基本機能を考える①(15:00~17:00)	(研)16章 別途配布	分類の問題 基本機能
宿題(2)チーム演習(2)			
12月10日	電気特性 基本機能を考える② 宿題・チーム演習解説(17:00~)	(ベ)11章 別途配布	電気特性
12月11日	加工性能の品質工学とテストピースによる研究開発	(ベ)10章	加工性の評価
12月12日	受動的動特性の評価、欠測値の処理	(ベ)13、14章	計測法・データ
12月13日	情報システムの設計(MT)	(MT)	MTの手順
12月14日	画像の性能評価	(開)14章	
宿題(3)チーム演習(3)			
1月21日	ソフトのテスト方法 R&Dにおける戦略、R&Dのマネジメント 宿題・チーム演習解説(17:00~)	別途配布 (研) 別途配布	
1月22日	限界のある場合の対応 企業における品質工学	(ベ)12章 別途配布	活用事例
1月23日	MTの新分野への応用(9:00~12:00) 修了テスト(13:00~17:00)	別途配布	異業種MT活用事例
1月24日	品質工学とマネジメント(技術開発ステップ展開)	別途配付	今後の活用のヒント
1月25日	品質工学の歴史と海外における展開 修了懇親会(15:30~)	別途配付	

(ベ)ベーシック・オフライン品質工学 (MT)よくわかるMTシステム (開)開発・設計段階の品質工学 (研)研究開発の戦略プログラム・講師は都合により変更になる場合がございます。

品質工学セミナー

これから始める方のための 品質工学コース 1日間

- はじめて品質工学を学ぶのに最適
- 品質管理と品質工学の違いも解説



初めて品質工学を勉強される方を対象に、「品質工学とは何か」ということから品質工学の基本的な考え方や品質管理と品質工学の違いなどを解説するコースです。

開催日程

2018年5月22日(火) 大阪

対象

- 品質工学を初めて学ぶ方
- 品質工学に興味を持つすべての方

参加費

一般: 19,440円(税込)
維持会員: 17,280円(税込)

プログラム 10:00~16:30

第1日	<input type="checkbox"/> 品質問題の重要性と対処方法 <input type="checkbox"/> 品質工学とは <input type="checkbox"/> 品質管理と品質工学の比較 <input type="checkbox"/> 品質工学を使って成果を出すために
-----	---

品質工学セミナー

入門コース 2日間

- 品質工学をわかりやすく解説
- 初学者に最適のコース



品質工学の考え方と基礎的数理の入門的解説を、企業の実施例などを用いてわかりやすく講義を行うコースです。「品質工学をわかりやすく解説するセミナーを開催してほしい」という要望にお応えする入門者向けのセミナーで、研究開発に携わる技術者の方々におすすめです。

開催日程

2018年 6月 7日(木) ~ 8日(金) 大阪
2018年 6月 18日(月) ~ 19日(火) 仙台
2018年 6月 21日(木) ~ 22日(金) 東京
2018年 7月 10日(火) ~ 11日(水) 福岡
2018年 9月 12日(水) ~ 13日(木) 名古屋
2018年 10月 11日(木) ~ 12日(金) 東京
2019年 2月 27日(水) ~ 28日(木) 大阪

対象

- 品質工学を初めて学ぶ方
- 技術者の開発設計担当者の方

参加費

一般: 51,840円(税込)
維持会員: 46,440円(税込)

プログラム 第1日10:00~17:00 / 第2日9:30~16:30

第1日	<input type="checkbox"/> 品質工学の基本概念 <input type="checkbox"/> 実施例を通じた解説(品質工学の研究開発プロセス)
第2日	<input type="checkbox"/> パラメータ設計の考え方とその手順 <input type="checkbox"/> 企業における実施例(取り組み状況と代表事例の紹介)

品質工学セミナー

田口伸のタグチメソッドコース 1日間

- 最先端のタグチメソッドを講義
- ディスカッションでQEが進化!



日米において、タグチメソッドを推進、指導された立場からタグチメソッド活用の誤解や、本来あるべき有効な活用法を講義や参加者との討論から学んでいただけるコースです。タグチメソッドの役割である「新しい設計概念の限界を早く知ること」の意味合いについて、米国で議論されている内容を中心にお話しいたします。

開催日程

2019年1月28日(月) 東京
2019年3月14日(木) 名古屋

対象

- 品質工学の初心者から上級者の方まで
- タグチメソッドの神髄をシェアしたい方

参加費

一般: 35,640円(税込)
維持会員: 32,400円(税込)

プログラム 10:00~17:00

第1日	<input type="checkbox"/> 最適化の基礎的な考え方 <input type="checkbox"/> エポックメーカーによる最適化事例 <input type="checkbox"/> 開発期間短縮のためのロバスト設計の棚 <input type="checkbox"/> バリエーションのためのSBT(System Behavior Testing) <input type="checkbox"/> 予測モデルのためのT法 <input type="checkbox"/> パターン認識のためのMTS法
-----	---

品質工学セミナー

タグチメソッド活用による生産技術者 のための品質改善コース 2日間

- 生産技術段階でのQEを学習
- 量産立ち上げ時のトラブル回避!



研究開発の源流の段階で推奨されている品質工学の仕事の進め方を、生産技術の段階でどのように具体的に進めるのか解説するコースです。また、量産開始前の段階で行う要素技術開発、量産立ち上げ時のトラブル対策の合理的な進め方、量産後の不良問題の考え方と対策の方法を経験豊富な講師がわかりやすく解説します。

開催日程

2019年1月30日(水)~31日(木) 東京

対象

- 生産技術開発者、生産技術の要素技術開発者
- 量産試作担当者、計測システム設計者、製造技術者

参加費

一般: 51,840円(税込)
維持会員: 46,440円(税込)

プログラム 第1日10:00~17:00 / 第2日9:30~16:30

第1日	<input type="checkbox"/> ものづくりにおける不良問題 <input type="checkbox"/> 損失関数の考え方と技術者の使命 <input type="checkbox"/> 製造段階における品質工学
第2日	<input type="checkbox"/> 量産垂直立上げに重要な仕事の進め方 <input type="checkbox"/> 信頼性のある製造技術情報を確立する <input type="checkbox"/> 不良を作らない製造技術のパラメータ設計

品質工学セミナー

仕事を変革する 実践MTシステムコース 2日間

- MTシステムは最高解析システム
- 解析技術者の実践力を養成



MTシステムの概要、基礎知識の習得、過去の事例をもとにした成功のポイントを紹介し、グループワークによる課題検討で実践的な活用力を身につけていただくコースです。品質工学の基本知識はあった方が良いでしょう、無くても理解できる講義内容となっています。また技術系、間接系は問わずご参加いただけます。

開催日程

2018年9月27日(木)～28日(金) 東京

対象

- 情報処理システムを活用したい方

参加費

一般:51,840円(税込)
維持会員:46,440円(税込)

プログラム 第1日10:00～17:00/第2日9:30～16:30

第1日	<input type="checkbox"/> MT法の考え方と手順 <input type="checkbox"/> MT法の事例と成功のポイント <input type="checkbox"/> MT法のグループ検討と発表
第2日	<input type="checkbox"/> T法(1)の考え方と手順、事例

品質工学セミナー

開発・設計者のための 『品質工学スキル』向上コース 2日間

- 実務課題をイメージした実習
- 品質工学の『使い方』を習得



品質工学の要である「機能性評価」と「パラメータ設計」の実習を通じて、開発・設計における基本的な使い所および進め方を習得するコースです。実務でもすぐに活用できる実践経験として受講いただくのに最適です。

開催日程

2018年11月5日(月)～6日(火) 大阪

対象

- 研究、開発、設計、生産技術、品質保証部門の方

参加費

一般:56,160円(税込)
維持会員:49,680円(税込)

プログラム 9:30～16:30

第1日	<input type="checkbox"/> ものづくりにおける開発・設計の役割と品質工学の狙い <input type="checkbox"/> 機能性評価の進め方
第2日	<input type="checkbox"/> パラメータ設計の進め方

品質工学セミナー

すぐに社内で活用できる 品質工学実践コース 2日間

- タグチメソッドの根幹を探究
- なぜQEが効率的なのかを解説



技術開発の問題点を顕在化し、品質工学がどのように役立つのか、何をねらっているのかを明確にして、その根底の考え方と手法の狙いをひもとくコースです。品質工学の手法や考え方を分かりやすく解説し、演習を随所にいれて実践できる知識を身につけます。

開催日程

2018年 6月18日(月)～19日(火) 東京
2018年11月26日(月)～27日(火) 東京

対象

- 研究、開発、設計、生産技術、品質保証部門の方

参加費

一般:51,840円(税込)
維持会員:46,440円(税込)

プログラム 第1日10:00～17:00/第2日9:30～16:30

第1日	<input type="checkbox"/> 品質工学がねらっているものとその基礎
第2日	<input type="checkbox"/> 実践で流れをつかむ(演習と事例紹介) ・ 従来の実験と技術開発の違い ・ 信号と誤差を考える ・ 実験の解析、再現性の確認 ・ バターゴルフ演習

品質工学セミナー

高信頼を短期間で開発する ロバスト設計コース 1日間

- ロバスト設計をしっかり学習
- 従来の信頼性試験を発展!



ロバスト性を、合理的に設計する方法を習得するコースです。品質工学の原点にある独創的な発想法を学び、市場で発生する問題を未然に防止する方法論を習得できます。従来の信頼性試験の概念を打ち破るロバスト性という新しい概念をしっかりと学びましょう。

開催日程

2018年 6月26日(火) 名古屋
2018年 9月 7日(金) 東京
2018年 10月12日(金) 仙台
2019年 2月 1日(金) 東京

対象

- 品質管理・品質保証・購買の方
- 信頼性試験に関わる方

参加費

一般:31,320円(税込)
維持会員:28,080円(税込)

プログラム 10:00～17:00

第1日	<input type="checkbox"/> ロバスト設計の考え方解説(午前) <input type="checkbox"/> 事例で機能性開発の具体的手法解説(午後)
-----	--

品質工学セミナー

サプライヤーの技術力と製品性能を見極める評価手法と解析技術コース 1日間

- 調達・購買、検査部門の方必見!
- 科学的にサプライヤー評価



サプライヤーとのやりとりで「取引開始直後の品質はOKだが、時間がたつとNGになる。」「試作では良品なのに、量産になるとNGが出る。」などという問題を抱えている方に、正確で合理的な評価手法について実践的スキルを養っていただくコースです。計測データに基づいた解析技術を身につけ、客観的かつ科学的に対処しましょう。

開催日程

2018年 8月30日(木) 大阪
2018年 9月14日(金) 名古屋
2018年 11月 2日(金) 東京

対象

- 調達、購買部門、検査部門の方
- サプライヤー対応にお困りの方

参加費

一般: 31,320円(税込)
維持会員: 28,080円(税込)

プログラム 10:00~16:30

第1日

- サプライヤー選定の現状と課題
- 開発試作品評価における課題
- 科学的方法による評価とデータ解析
- 品質とコストのバランスをとる

品質工学研究会

計測機能研究会(MFRG) 年6回

参加のおすすめ

□MFRGとは…
品質工学を活用しようと思っても、「うまくいかない」、「社内に浸透しない」などのお困りの声を耳にする事があります。
では、どうしたらうまく活用し、成果を出す事ができるのか。それにはできるだけ多くの事例にあたる事が大切です。そのきっかけを掴んでいただくため、この計測機能研究会を開催しております。
参加者の直面している課題・事例をメンバー全員で検討・討論し、運営委員による問題提起とレクチャーなども行います。

進め方

1. 参加者の直面している技術課題の問題点を出示します。ノウハウは不要、問題はどの分野からの提起でも構いません。
2. 問題点の解決策を検討し、解決の方向性を明らかにしていきます。
3. 参加者の企業において実験を行い、その成果をメンバーで再度検討します。
4. 新しい情報の紹介を行います。

開催日程

2018年 5月25日(金) 名古屋
2018年 7月20日(金) 名古屋
2018年 9月21日(金) 名古屋
2018年 11月22日(木) 名古屋
2019年 1月18日(金) 名古屋
2019年 3月15日(金) 名古屋

対象

- 品質工学をうまく活用したいとお考えの方
- 品質の課題を解決させたい方
- 品質工学の推進に関心のある方
- 計測技術を向上させたい方

参加費

一般: 38,800円(税込)
維持会員: 35,100円(税込)

品質工学研究会

品質工学研究グループ(QRG) 月1回

参加のおすすめ

□品質工学(タグチメソッド)とは…
品質工学(タグチメソッド)は、研究・開発・設計の効率化、開発期間の短縮に役立つ方法として、国内・国外の多くの企業及び公的研究機関から注目を浴び、かつ、導入・普及が進んでいます。特に「米国内産を蘇らせた方法論(パラダイム)」の一つがタグチメソッドであるという事実は、米国内のみならず、いまや世界の常識となっています。わが国においても近年、多くの企業にタグチメソッドが導入されるようになっております。また、1993年には品質工学会が設立され、毎年多くの研究発表が行われるなど、その普及は目覚ましいものがあります。
□QRGとは…
QRGは、昭和38年(1963年)に設置されて以来、数多くの研究成果をまとめ発表しています。また、会員各位がそれぞれの企業で大きな成果をあげていることも報告されております。タグチメソッドの生みの親である田口玄一博士が愛情を持って、自ら主導してきた研究会であり、世界に冠たるタグチフィロソフィーが研究会の土壌として根づいています。

運営方法

- 運営は以下の3点を柱に行われております。
1. 各界でご活躍の経営や技術分野の講師を招聘し、品質工学(タグチメソッド)の新たな切り口を探るヒントとなる考え方の講義を受ける。
 2. 企業による事例発表を行い、議論を通して、より高度な応用・実践レベルの理解を深める。
 3. 共通の課題について、共同研究の場を持つ。(現在4つのWG活動中)

本会の特徴

1. 月例会: 毎月1回、第1木曜日(変更の場合あり)に、定例の月例会を開催しております(時間: 9時30分~16時30分)。月例会では、午前中に外部講師、午後には会員相互による実施例の発表および質疑・討論が行われます。会員の方には年1回、事例発表を行っていただきます。
2. 工場見学会: 年1回、工場見学会を行い、異業種交流を行います。
3. WG活動: 必要に応じて共通課題の分科会を設定し、研究活動を行います。

開催日程

2018年 4月 5日(木) 東京
2018年 5月10日(木) 東京
2018年 6月 7日(木) 東京
2018年 7月 5日(木) 東京
2018年 8月 2日(木) 東京
2018年 9月 6日(木) 東京
2018年 10月4日(木) 東京
2018年 11月1日(木) 東京
2018年 12月6日(木) 東京
2019年 1月10日(木) 東京
2019年 2月 7日(木) 東京
2019年 3月 7日(木) 東京

参加費

一般: 75,600円(税込)
維持会員: 64,800円(税込)

通信教育講座

通信教育による初心者のための品質工学入門コース 6ヶ月間

- QEを通信で学べる唯一のコース
- 質問は何度でも可! 実践力を養成

品質工学の基礎的な項目を系統立てて勉強する通信教育コースです。40年以上の歴史あるコースで約6500人の受講生を輩出してきました。品質工学を使えるようになるために必要な勉強と練習を実現するこの通信教育でしっかりと勉強しましょう。

開催日程

2018年 6月 開講
2018年 11月 開講

対象

- 品質工学を初めて学ぶ方
- さらに実践力を身につけたい方

参加費

一般: 60,480円(税込)
維持会員: 54,000円(税込)

プログラム

第1月目	<input type="checkbox"/> 品質工学概論 <input type="checkbox"/> 製造現場における品質水準の評価と改善	第4月目	<input type="checkbox"/> 目的機能のSN比と合わせ込み <input type="checkbox"/> シミュレーションによるパラメータ設計
第2月目	<input type="checkbox"/> SN比入門 <input type="checkbox"/> 機能性評価とSN比	第5月目	<input type="checkbox"/> 計測誤差とSN比 <input type="checkbox"/> 製造工程の管理
第3月目	<input type="checkbox"/> パラメータ設計入門 <input type="checkbox"/> パラメータ設計による設計研究	第6月目	<input type="checkbox"/> 事例作成

